

可児市老人福祉センター 個別施設計画

令和2年12月

可児市福祉部高齢福祉課

目次

1	目的と位置づけ	1
(1)	目的	1
(2)	位置づけ	1
2	計画期間	1
3	対象施設	1
4	施設の現状と課題	1
(1)	現状	1
(2)	課題	3
5	今後の方向性	3
6	施設の劣化状況	4
7	施設の日常点検	4
8	対策の優先順位の考え方	4
9	対策内容と実施時期	4

1 目的と位置づけ

(1) 目的

本計画は、可児市公共施設等マネジメント基本方針（以下「基本方針」という。）および可児市公共施設等マネジメント基本計画（以下「基本計画」という。）に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、点検・診断により得られた個別施設の状態や、維持管理・更新等に係る対策の優先順位の考え方、対策の内容や実施時期を定め、長期的な視点から財政負担の軽減・平準化を図りながら老朽化対策等に取り組むために定めます。

(2) 位置づけ

本計画は国のインフラ長寿命化基本計画（平成 25 年 11 月「インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議」で決定）に基づく個別施設計画として位置づけます。

また、可児市公共施設等総合管理計画（基本方針及び基本計画）の下位計画に位置づけます。

2 計画期間

本計画の期間は、令和 3 年度（2021 年度）から令和 12 年度（2030 年度）までの 10 年間とします。計画の達成状況を踏まえて、本計画は 5 年を目安に見直しを行うものとします。

なお、計画期間内であっても、社会情勢による状況の変化、事業の進捗状況等に応じ計画の見直しを行うこととします。

3 対象施設

本計画の対象施設は、以下の施設とします。

番号	施設名	所在地	敷地面積	延床面積
1	老人福祉センター可児川苑	坂戸 765	15,040.52 m ²	2,272.20 m ²
2	老人福祉センターやすらぎ館	兼山 1011-1	3,140.00 m ²	844.40 m ²
3	老人福祉センター福寿苑	大森 347-2	12,982.00 m ²	1,106.79 m ²
	福寿苑デイサービスセンター			514.00 m ²

※福寿苑デイサービスセンターは令和 2 年度で廃止し、令和 3 年度からは老人福祉センターの一部として利用します。

4 施設の現状と課題

(1) 現状

ア 施設概要（ソフト面） ※老人福祉センター

施設の設置目的	老人福祉法(昭和 38 年法律第 133 号)第 15 条第 5 項の規定に基づき、可児市老人福祉センターを設置する。
施設の構成	集会室、教養娯楽室(和室)、相談室、浴室、ゲートボール場、機能回復訓練室

施設で行われる事務サービスの内容	開館時間：午前9時～午後4時 利用者：市内に住所を有する60歳以上の者 休館日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月28日から翌年1月4日）
料金体系（時間当たり）	無料

※浴室は令和3年度から廃止となります。

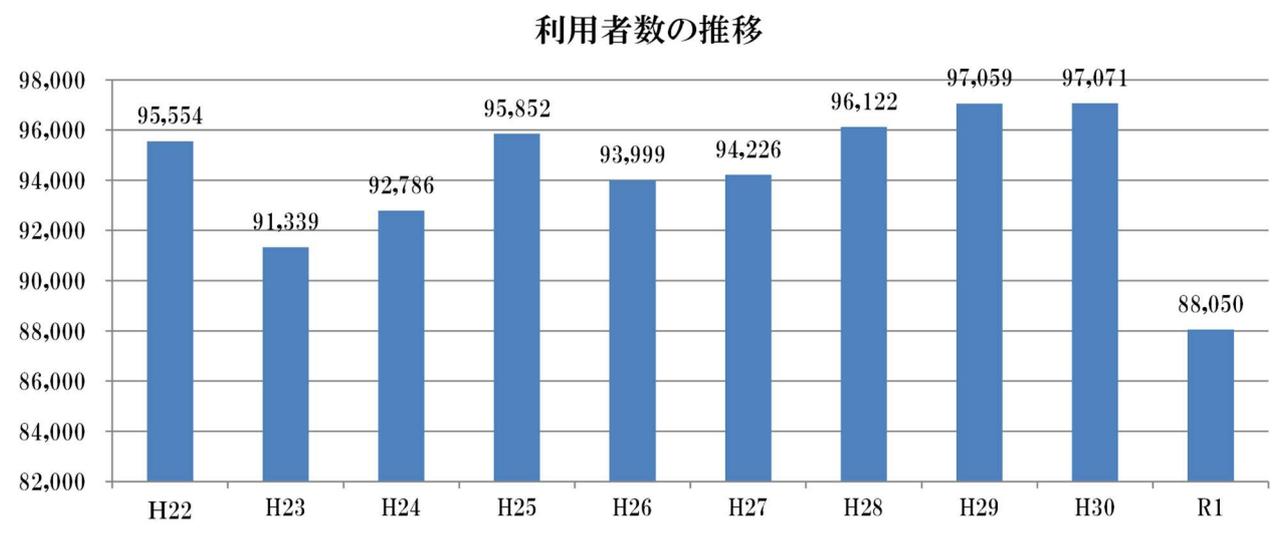
イ 施設概要（ハード面）

施設名称	建築年度	構造	階層数	屋根	外壁	耐震状況
老人福祉センター可児川苑	H2	RC(※1)	1	防水・シングル	タイル	新耐震基準
老人福祉センターやすらぎ館	H4	RC・S(※2)	1	瓦	吹付	新耐震基準
老人福祉センター福寿苑	S58	RC(※1)	1	防水	タイル	新耐震基準
福寿苑デイサービスセンター	H12	RC(※1)	1	ゴム系防水	タイル	新耐震基準

※構造 RC=鉄筋コンクリート造 RC・S=鉄筋コンクリート造・鉄骨造

ウ 施設の利用状況

利用者数の推移



平成29年度から、まちかど運動教室（介護予防教室）を開催し、利用者数が増加しています。しかし、令和元年度は新型コロナウイルスの関係で減少しています。

エ その他

(7) 施設の防災面の視点

可児市地域防災計画では、老人福祉センターは第2次避難所に指定されており、併せて福祉避難所（避難行動要支援者優先避難所）に指定されています。

また、災害時の優先電話の設置場所に指定されています。

(2) 課題

○施設目的と利用実態

各老人福祉センターで利用者の所在地に偏りがあるので、今後の利用状況を把握するためには、地区ごとの高齢者数を把握しておく必要があります。また、老人福祉センターは規模が大きく、様々な機能を擁しているため、更新費用が多額となることが予想されること、他の施設への機能移転することは課題があります。

5 今後の方向性

○高齢者の居場所づくりの拡充

老人福祉センターには、健康の増進や教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、趣味や楽しみなど互いのコミュニケーションを図る場でもあることから、高齢者が楽しく健康的な生活を送るために有意義な施設です。今後、高齢者は増加すると推計されており、市民アンケートにおいても最もニーズが高いサービス分野となっています。

施設利用者は、高齢化が進むことにより移動手段が限られていくため、さつきバスの運行方法の改善など施設へのアクセス方法をより充実させる必要があると考えます。また現在の施設の他に、より身近な地区センターを含めた地域に高齢者の居場所づくりを検討します。

6 施設の劣化状況

建物内部、屋根、外壁について部位ごとの目視による確認を基本とし、部分的に触手及び打診調査を実施しました。

○建物の劣化状況の評価の定義

劣化度	評価基準
A	概ね良好。特に修繕上問題となる事項なし。
B	部分的な劣化が見られる。経過観察または修繕対応。
C	広範囲に劣化が見られる。5年以内に改修が必要。
D	劣化の程度が大きく、早急な対応が必要。
—	点検対象外。

○施設別項目別劣化状況

名称	劣化状況					
	屋根	外壁	内部	電気	給排水	空調
老人福祉センター可児川苑	C	B	B	B	B	B
老人福祉センターやすらぎ館	C	B	B	B	B	B
老人福祉センター福寿苑	C	B	B	B	B	B
福寿苑デイサービスセンター	C	B	A	A	A	A

7 施設の日常点検

施設利用者の安全確保、施設の予防保全による長寿命化のため、施設の日常点検（自主点検、法令点検、定期点検）を行います。点検において確認された不具合等については、履歴として記録し、以後に、修繕、改修を行う際や個別施設計画を見直す際に、考慮します。

8 対策の優先順位の考え方

利用者の安全性確保に係る改修を最優先とし、個別施設の劣化状況、各施設の利用状況、今後の方向性等を勘案し、総合的に判断します。

9 対策内容と実施時期

対象施設における今後の対策時期、内容、費用を算出しました。

費用は本計画策定時点における概算であり、工事発注時における詳細な設計や今後の災害発生等の状況、社会情勢の変化により、変動が生じる場合があります。

対策時期についても、本市の財政状況等により、変動が生じる場合があります。

【老人福祉センター可児川苑】

(単位:千円)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計	
対策内容	屋根 外壁 内部 電気 給排水 空調											
費用	0	16,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,500
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	5,000	0	0	0	0	0	29,842	9,453	0	0	44,295
	0	0	0	0	0	0	0	0	1,552	13,701	0	15,253
	0	11,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,000
年度計	0	32,500	0	0	0	0	0	29,842	11,005	13,701	0	87,048

【老人福祉センターやすらぎ館】

(単位:千円)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計	
対策内容	屋根 外壁 内部 電気 給排水 空調											
費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	8,377	0	0	8,377
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	8,125	0	0	0	8,125
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,982	0	4,982
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年度計	0	0	0	0	0	0	0	8,125	8,377	4,982	0	21,484

【老人福祉センター福寿苑】

(単位：千円)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計	
対策内容	屋根 外壁 内部 電気 給排水 空調											
費用	0	0	17,330	0	0	0	0	0	0	0	0	17,330
	0	0	5,500	0	0	0	0	0	0	0	0	5,500
	0	0	0	0	0	0	5,157	0	0	0	0	5,157
	0	0	0	0	8,742	0	0	11,926	0	0	0	20,668
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年度計	0	0	22,830	0	8,742	0	5,157	11,926	0	0	0	48,655

【福寿苑デイサービスセンター】

(単位：千円)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計	
対策内容	屋根 外壁 内部 電気 給排水 空調											
費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	2,560	0	0	0	0	2,560
	0	0	0	0	4,015	0	0	4,946	0	0	0	8,961
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年度計	0	0	0	0	4,015	0	2,560	4,946	0	0	0	11,521

【老人センター合計】

(単位：千円)

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	計
対策内容	屋根 外壁 内部 電気 給排水 空調										
費用	0	16,500	17,330	0	0	0	0	0	0	0	33,830
	0	0	5,500	0	0	0	0	0	8,377	0	13,877
	0	0	0	0	0	0	7,717	0	0	0	7,717
	0	5,000	0	0	12,757	0	0	54,839	9,453	0	82,049
	0	0	0	0	0	0	0	0	1,552	18,683	20,235
	0	11,000	0	0	0	0	0	0	0	0	11,000
年度計	0	32,500	22,830	0	12,757	0	7,717	54,839	19,382	18,683	168,708